

ヘルスケア産業国際展開推進事業

令和4年度予算額 4.1億円 (4.1億円)

事業の内容

事業目的・概要

- 各国のヘルスケア水準向上へ貢献するとともに、日本の経済成長へ寄与することを目的として、ヘルスケア（医療・介護・健康）産業の国際展開の推進を図ります。
- 経済産業省は、関係省庁や一般社団法人メディカル・エクセレンス・ジャパン（MEJ）等と連携し、ヘルスケアに関する製品・サービスおよび関連技術を一体とした戦略的な国際展開等（アウトバウンド）を推進するとともに、日本への医療渡航等（インバウンド）の拡大に向けた取り組みを行います。具体的には、以下の事業を実施します。
 - ① アウトバウンドの促進に向けて、新興国等におけるヘルスケア事業の展開や市場創出等に向けた実証調査および現地のヘルスケア関係者や政府関係者とのネットワークの構築・深化
 - ② インバウンドの促進に向けて、海外における日本への医療渡航等に関する調査やプロモーション 等
- これらを通じて、日本の優れたヘルスケアに関する製品・サービスおよび関連技術の国際展開を推進し、我が国のヘルスケア産業の競争力強化を図ります。

成果目標

- 令和3年度から令和5年度までの3年間の事業であり、本予算事業により令和5年度までにアジア健康構想の下で推進する両国間協力事業数を新規に10件構築し、継続的な海外の市場の獲得に繋げることを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

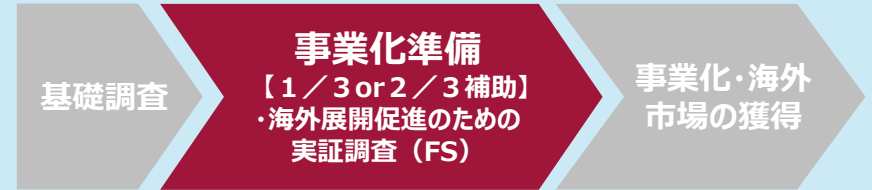


事業イメージ

① 海外ヘルスケア事業創出に向けた実証調査（個別案件支援）【補助】

事業性検証やビジネスモデル構築のための、現地事業環境の調査や実証調査などの事業化準備を支援。

市場創出までの過程



② 海外ヘルスケア事業創出に向けた環境整備支援等【委託】

アウトバウンドの促進

- ・海外ヘルスケア事業市場創出調査
- ・ビジネスマッチング等による介護事業者の海外展開支援 等

インバウンドの促進

- ・日本への医療渡航促進に向けた基礎調査
- ・新型コロナ後の世界を見据えた医療渡航促進のための環境整備 等

(例) 経済産業省の支援により事業化に結び付いた海外ヘルスケア事業

